



納入仕様書

納入先：
品名：電気機器用ビニル絶縁電線
K I V



仕様書番号：SD1030C-14

年 月 日 発行

品川電線株式会社



変更履歴

	年月日	見直し・変更内容	変更理由	課長	担当
制定	1987.11.9	新規制定		長田	宮田
改版	1991.9.9	4.(特性)の引張強さを1.0kgf/mm ² 以上から10MPa{1.02kgf/mm ² }以上に変更	SI単位導入のため	長田	中野
改版	1995.4.26	60mm ² 追加及び6.(包装)を追加	客先要求による	陸	中野
確認	1998.4.26	仕様内容の確認	見直し周期による	陸	宮田
改版	2000.4.21	様式変更。他の変更点は、以下の通り 1.(適用範囲) 備考に引用規格を掲載 3.(特性) 以下の規定を追加 スパーク, 高温絶縁抵抗, 加熱, 耐油, 巻付加熱, 低温巻付け, 加熱収縮, 加熱変形, 難燃 5.(試験方法) 特性から独立させ別項目として規定 付表 概算質量変更 22mm ² : 275 270, 38mm ² : 450 440 60mm ² : 685 670 付表 標準条長変更 0.75mm ² ~ 2mm ² : 300 200 3.5mm ² ~ 14mm ² : 300 100 22mm ² : 200 100	・様式変更は、納入仕様書標準化のため ・概算質量変更は、計算方法見直しによる ・標準条長変更は、条長の多様化への対応のため	森安	宮田
改版	2001.8.1	1.適用範囲に被覆物に鉛化合物を含有していない旨を追記 6.表示に被覆物に鉛化合物を含有していない旨の表示(LF)を追加	適用範囲変更及び表示にLFの追加は、被覆物に鉛化合物を含まないことの明確化のため	森安	井口
改版	2002.12.16	6.表示に電安法による特定電気用品の記号(<PS>E)を追加	納入仕様書標準化		



電気機器用ビニル絶縁電線

1. 適用範囲

この仕様は、600V以下の電気機器の配線に用いられる、導体が可とうよりのビニル絶縁電線（以下、電線という。）について規定する。

尚、この電線の被覆物には、鉛化合物を含有しないものとする。

備考：この仕様書の引用規格を次に示す。

JIS C 3102 電気用軟銅線

JIS C 3316 電気機器用ビニル絶縁電線

JIS C 3307 600V ビニル絶縁電線

2. 記号

電線の記号は、"KIV"とする。

3. 特性

特性は、表1のとおりとする。

表1 特性

項 目		特 性
導体抵抗		付表の値以下
耐電圧	水中	付表の値に1分間耐えること
	スパーク	7500Vに0.15秒以上耐えること
絶縁抵抗	常温(20)	付表の値以上
	高温(60)	
絶縁体の引張	引張強さ	10MPa以上
	伸 び	100%以上
加熱	引張強さ	加熱前の値の85%以上
	伸 び	加熱前の値の80%以上
耐油	引張強さ	浸油前の値の85%以上
	伸 び	
巻付加熱		表面にひび、割れを生じないこと
低温巻付け		
加熱収縮		3%以下
加熱変形		厚さの減少率 40%以下
難燃		60秒以内で自然に消えること

4. 材料、構造及び加工方法

材料、構造及び加工方法は、付表及び次の各項による。

(1) 導体 導体は、JIS C 3102に規定する軟銅線をより合わせたものとする。



- (2) 絶縁体 絶縁体は、(1)の導体上に付表に示す厚さのビニルを導体と同心円状に被覆する。
絶縁体の厚さの平均値の許容差は、付表の値の±10%以内とし、最小厚さは、付表の値の80%以上とする。
尚、この電線の被覆物には、鉛化合物を含有しないものとする。

5. 試験方法

試験方法は、0.75mm²～14mm²は、JIS C 3316の6.(試験方法)のKIVにより、22mm²～60mm²は、JIS C 3307の6.(試験方法)による。ただし、耐電圧(水中)及び絶縁抵抗(常温)の試験方法は、それぞれJIS C 3307の6.4.(1)(水中)及び6.5(絶縁抵抗)によるものとする。

6. 表示

電線の表面には、下記の事項を容易に消えない方法で連続表示するものとする。

- | | |
|-----------------------------|---|
| (1) 電安法による特定電気用品の記号 (<PS>E) | (4) 製造年 |
| (2) 製造業者名または略号 | (5) サイズ(0.75mm ² から38mm ² まで) |
| (3) 電線の記号 | (6) 被覆物に鉛化合物を含有していない旨の表示(LF) |

7. 包装

荷姿は、60mm²は、ドラム巻き、他のサイズは、把巻きを標準とし、運搬中損傷しないように適切な方法で行うものとする。

付表 K I V

導 体			絶縁体 厚 さ	仕上外径 約mm	最大導体 抵抗 (20) /km	最小絶縁抵抗		試験電圧	参 考		
公 称 断面積 mm ²	構 成 素線数/素線径mm	外 径 mm				M km			概 算 質 量 kg/km	標 準 条 長 m	
						20	60				
0.75	30/0.18	1.1	0.8	2.7	24.4	50	0.2	AC 2000	14	200	
1.25	50/0.18	1.5		3.1					14.7		20
2.0	37/0.26	1.8		3.4					9.50		28
3.5	45/0.32	2.5		4.1					5.09		46
5.5	70/0.32	3.1	1.0	5.1	3.27	40	0.15	AC 2500	70	100	
8	50/0.45	3.7	1.2	6.1					100		
14	88/0.45	4.9	1.4	7.7					1.32		170
22	7/20/0.45	7.0	1.6	10.5					0.844		270
38	7/34/0.45	9.1	1.8	13.0	0.496	30	0.1	AC 2500	440	300	
60	19/20/0.45	11.6		15.5	0.311				670		